

平成26年8月豪雨による 広島県で発生した土砂災害への対応状況

1)場 所 : 広島県 広島市 ^{あさみなみ}安佐南区、^{あさきた}安佐北区

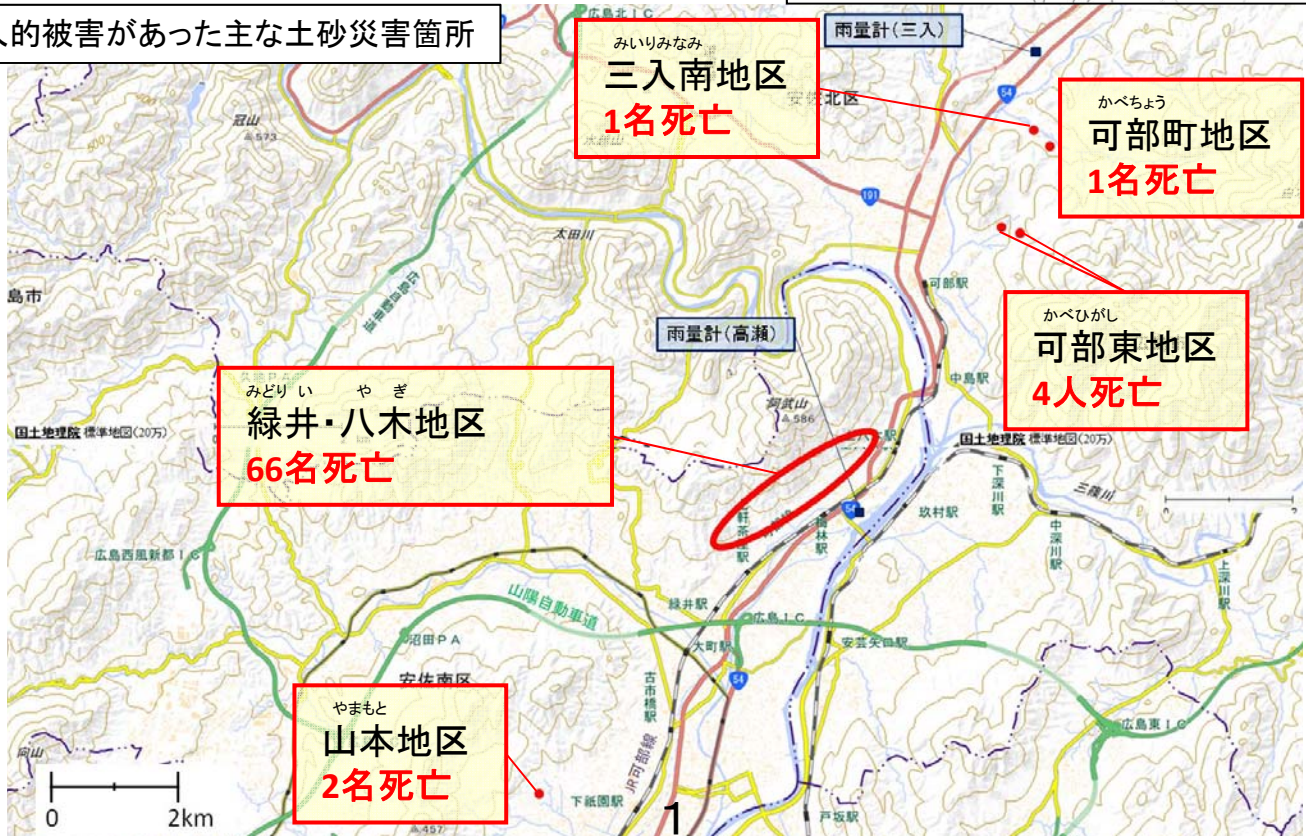
2)発災日 : 平成26年8月20日(水)

3)被災概要(広島市)

- ・土砂災害発生件数 166件
土石流 107件、がけ崩れ 59件
(9月19日7時00分時点)
- ・人的被害
死者 74名
- ・家屋被害
全壊133戸、半壊122戸、一部損壊174戸
(9月19日16時00分時点 広島県災害対策本部より)



人的被害があった主な土砂災害箇所



1, 気象状況

●8月20日の雨量の推移

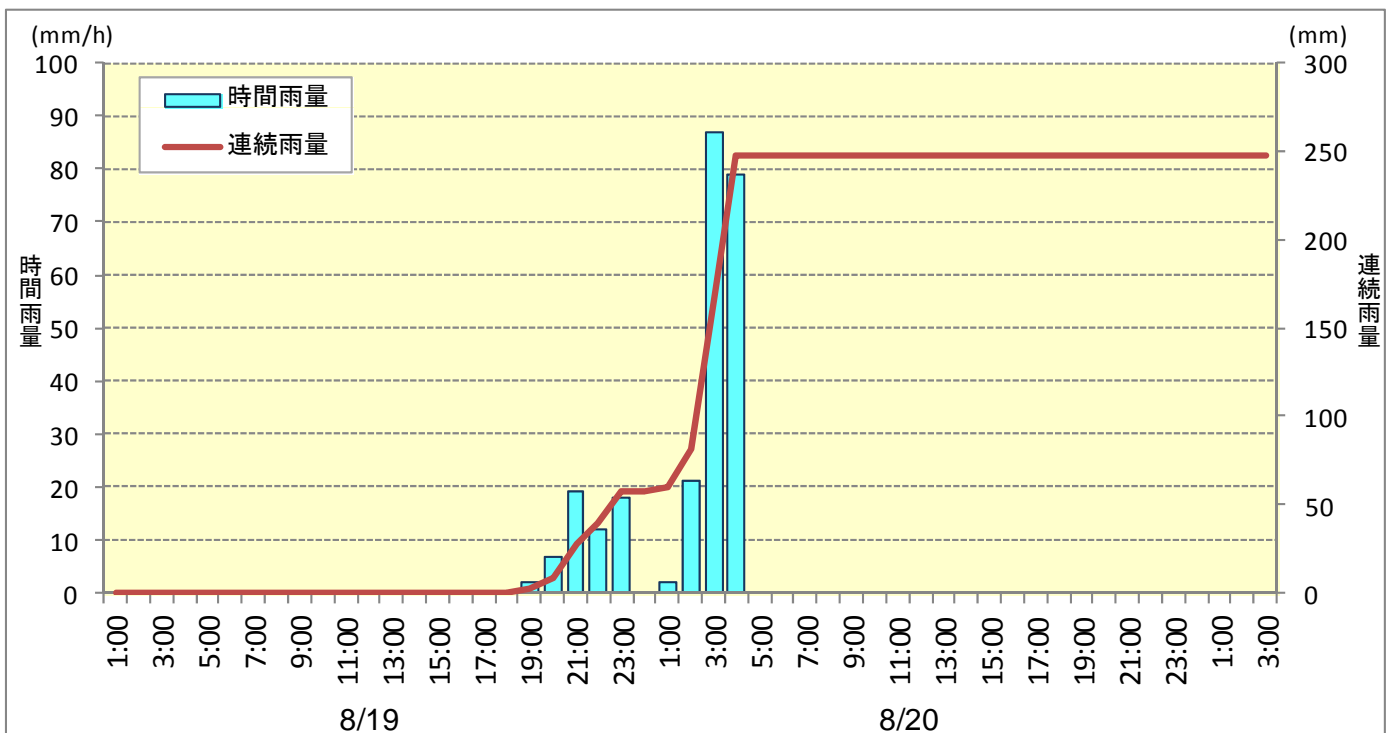
- ・観測所名: 高瀬(たかせ)雨量観測所<国土交通省所管>
- ・所在地 : 広島市安佐南区八木5丁目



最大24時間雨量: **247.0mm** (8/19 4:00- 8/20 4:00)

最大3時間雨量 : **187.0mm** (8/20 1:00-4:00)

最大時間雨量 : **87.0mm** (8/20 2:00-3:00)



2, 被害状況(空中写真)



あさみなみ やぎ みどりい
安佐南区 八木地区・緑井地区

※国土地理院より写真提供



あさきた かべひがし
安佐北区 可部東地区
3

平成26年8月20日
(14:30 ~ 15:00)
国土地理院撮影

※国土地理院より写真提供

2, 被害状況



やまもと
山本地区
崩壊地 上部



あさみなみ やまもと
安佐南区 山本地区



あさみなみ やぎ
安佐南区 八木地区



あさみなみ やぎ
安佐南区 八木地区



※国土地理院より写真提供

あさきた かべちよう
安佐北区 可部町地区

3, 対応状況

(1) 被災現場 現地調査

○ 太田国土交通大臣

実施日時: 8月21日(木)

調査箇所: 安佐南区、安佐北区



○ 中原前大臣政務官

実施日時: 8月20日(水)～21日(木)

調査箇所: 安佐南区



○ うえの大臣政務官

実施日時: 9月19日(金)

調査箇所: 安佐南区



○ 北川副大臣

実施日時: 9月25日(木)

調査箇所: 安佐南区



3, 対応状況

(2) 防災ヘリコプターによる上空からの被災状況調査 (中国地方整備局にて実施)

実施日時: 8月20日(発災当日)



あさみなみ やぎ
安佐南区 八木地区



あさみなみ やぎ
安佐南区 八木地区



あさみなみ みどりい
安佐南区 緑井地区



あさきた かべひがし
安佐北区 可部東地区

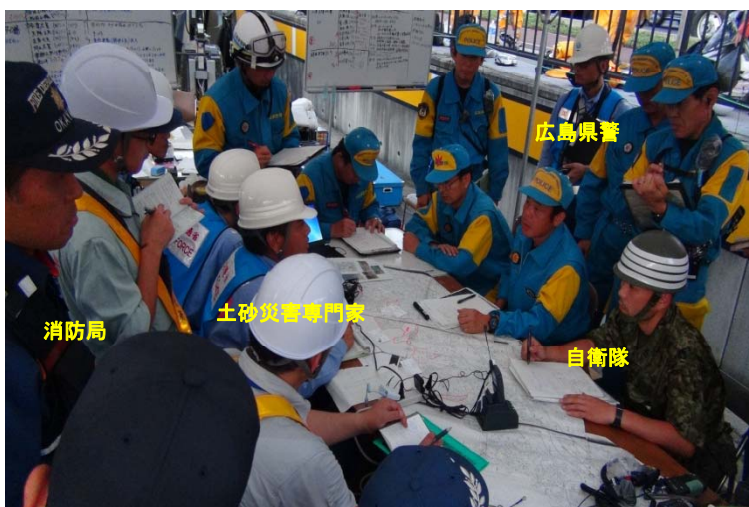
※ 赤丸で囲んだ箇所が、崩壊していることを確認

3, 対応状況

(3) 土砂災害専門家とTEC-FORCEの派遣

① 警察・消防・自衛隊の搜索活動時の安全性の点検

- ・流域監視における留意点を取りまとめ、関係機関に配布説明。強い降雨後等の搜索活動開始前に、土砂災害専門家が安全確認し、調査結果を報告。



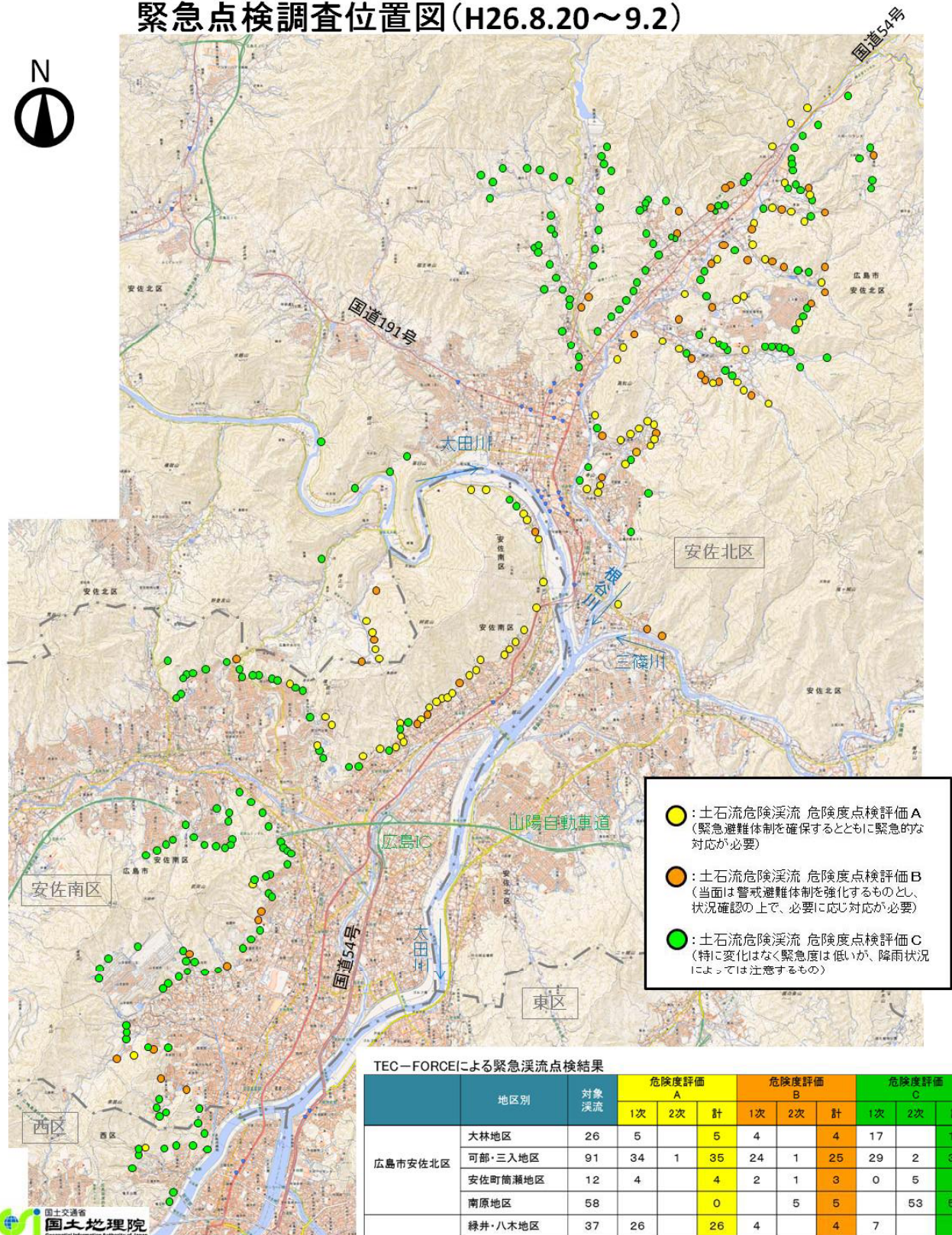
② 今後の降雨による二次災害防止の観点から自治体へ助言等

- ・溪流内の不安定土砂の堆積状況等二次災害防止のための現地調査を実施。9月2日に点検が必要と考えられる土砂災害危険箇所等(324箇所)の現地調査完了。危険度評価をまとめ(A評価:77溪流、B評価:50溪流、C評価:197溪流)、9月3日までに県・市へ情報提供を行った。



参 考 (総点検結果(一次・二次))

緊急点検調査位置図(H26.8.20～9.2)



TEC-FORCEによる緊急渓流点検結果

	地区別	対象 渓流	危険度評価 A			危険度評価 B			危険度評価 C		
			1次	2次	計	1次	2次	計	1次	2次	計
広島市安佐北区	大林地区	26	5		5	4		4	17		17
	可部・三入地区	91	34	1	35	24	1	25	29	2	31
	安佐町簡瀬地区	12	4		4	2	1	3	0	5	5
	南原地区	58			0		5	5		53	53
広島市安佐南区	緑井・八木地区	37	26		26	4		4	7		7
	山本地区	27	1		1	4		4	22		22
	毘沙門台地区	24		4	4		1	1		19	19
	武田山地区	35		1	1		3	3		31	31
広島市西区	三滝地区	14		1	1		1	1		12	12
計		324	70	7	77	38	12	50	75	122	197

3, 対応状況

(4) 道路の土砂の除去

- ・安佐南区および安佐北区において、緊急事業を実施するために必要となる道路に堆積した土砂の除去を8月23日から実施し、9月19日に作業完了。
土砂撤去延長 L=1, 604m



着手前



堆積土砂の除去状況

八木四丁目における堆積土砂の除去

(5) 大型土のうの設置

- ・安佐南区および安佐北区において、流水の処理等のため大型土のうを設置。
全17箇所中17箇所完了(10月6日現在)。



八木三丁目



八木四丁目



八木四丁目

3, 対応状況

(6) 安全対策のための土石流センサー等の設置

・安佐南区緑井・八木地区の14溪流において、土石流センサーを設置し、運用を開始(9月6日)。



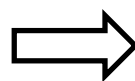
3, 対応状況

(7) 監視カメラの設置

- ・ 8月24日(日)より、八木地区で監視カメラを設置し、映像配信を開始。



配信



配信画像

広島県と広島市にも映像を配信

(8) 今後の降雨に対する警戒の強化

- ・ 全国の各地方整備局及び都道府県に対して注意喚起の文書を8月21日付で発出。

(9) 土砂災害から命と暮らしを守る緊急取組

- ・ 全ての土砂災害危険箇所(約53万箇所)及び土砂災害警戒区域(約35万箇所)について、都道府県及び市町村の双方が連携して住民へ周知するよう要請し、土砂災害危険箇所等を有する概ね全ての市町村において既に周知の取組を開始。(9月17日記者発表)

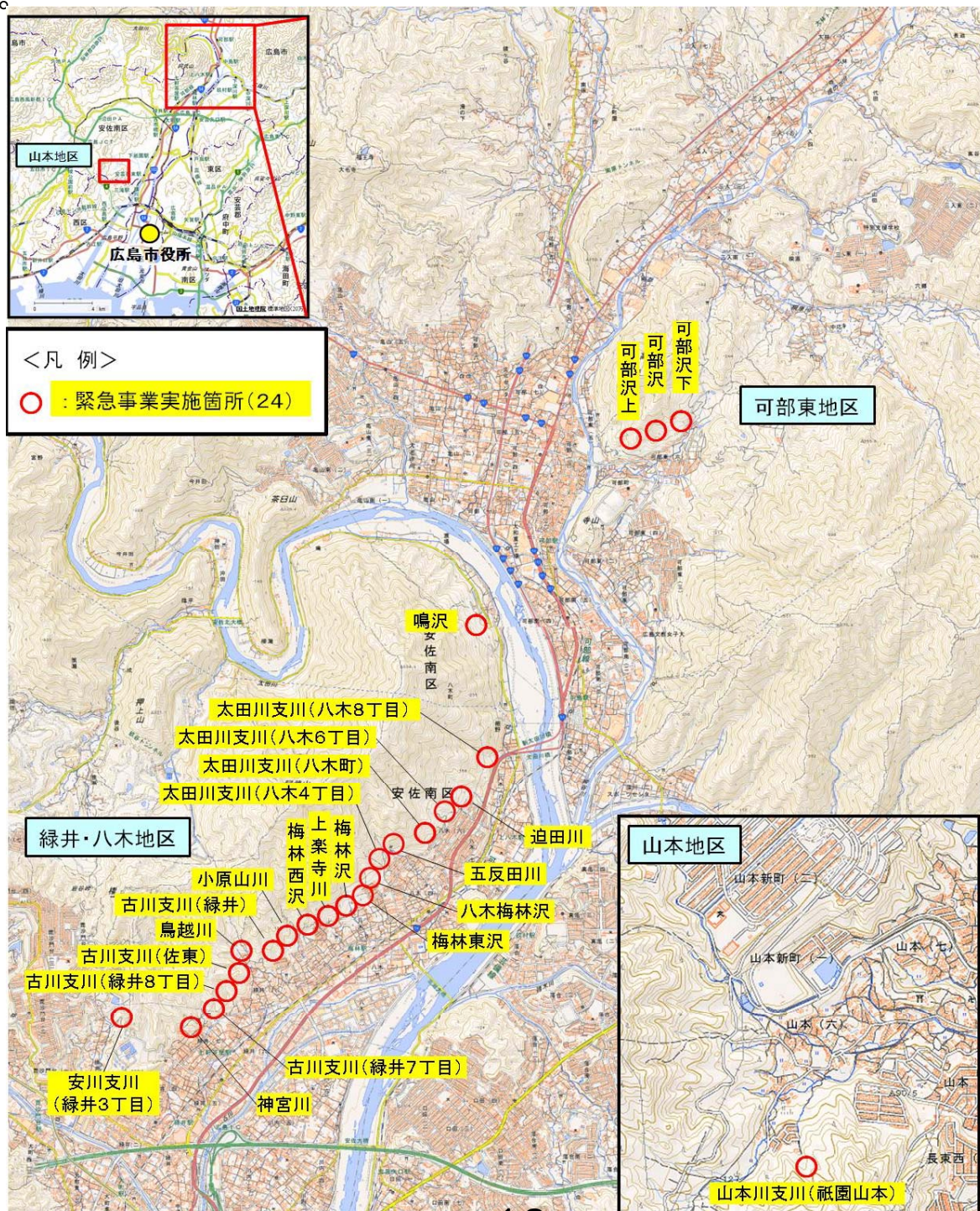
- ・ 全ての土砂災害危険箇所(約53万箇所)における警戒避難体制に係る現状について、都道府県及び市町村に緊急に総点検を要請。

3, 対応状況

(10) 砂防堰堤等の緊急事業に着手(国土交通省 施工分)

被災が著しい溪流や緊急点検の結果を踏まえ、24溪流において、国による砂防堰堤等の緊急事業を実施。これ以外の溪流については、広島県等と調査・設計を行い、順次対応方針を決定(9月19日発表)。

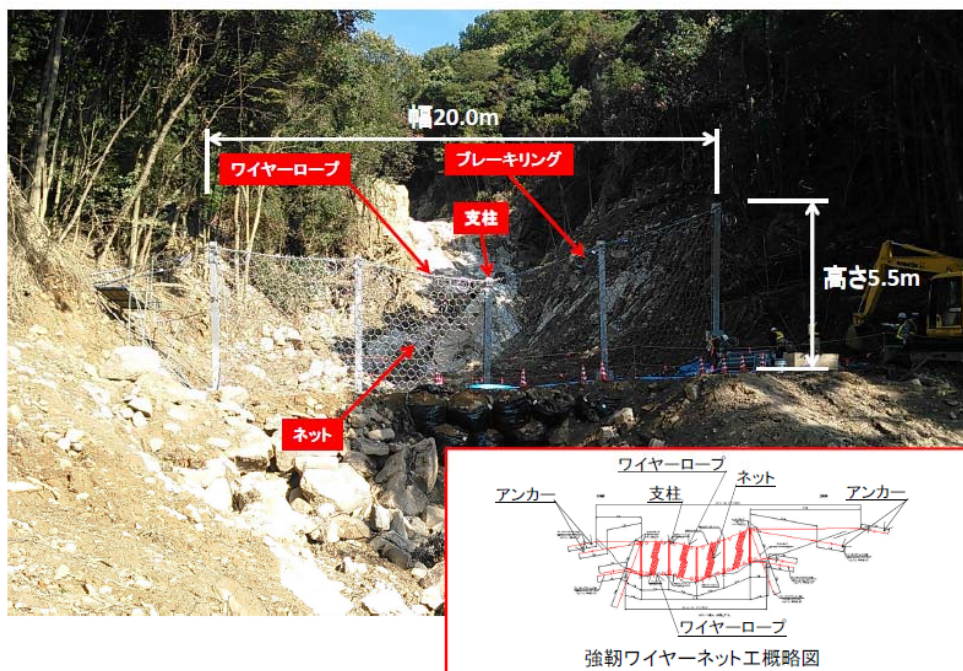
このほか広島県により17溪流、林野庁により6溪流で緊急事業が実施される予定である。



3, 対応状況

(11) 強靱ワイヤーネット工を応急対策として施工

応急対策として、強靱ワイヤーネット工の設置作業に9月29日に着手。
10月29日 最初の強靱ワイヤーネット工が完成。



強靱ワイヤーネット工
完成状況
(小原山川 八木3丁目)

(参考) 強靱ワイヤーネット工とは

- 土石流に対する応急対策として、リング状の鋼材をつなぎ合わせたネットタイプの構造物を渓流に設置する工法です。
- 渓流の兩岸にアンカーを施工し、地山に連結します。
- 砂防堰堤完成までの応急対策として、再度災害防止・軽減のため緊急的に施工します。

砂防工事における設置事例



設置完了後



土石流の捕捉状況

3, 対応状況

(12) 広島豪雨土砂災害対策推進室の設置

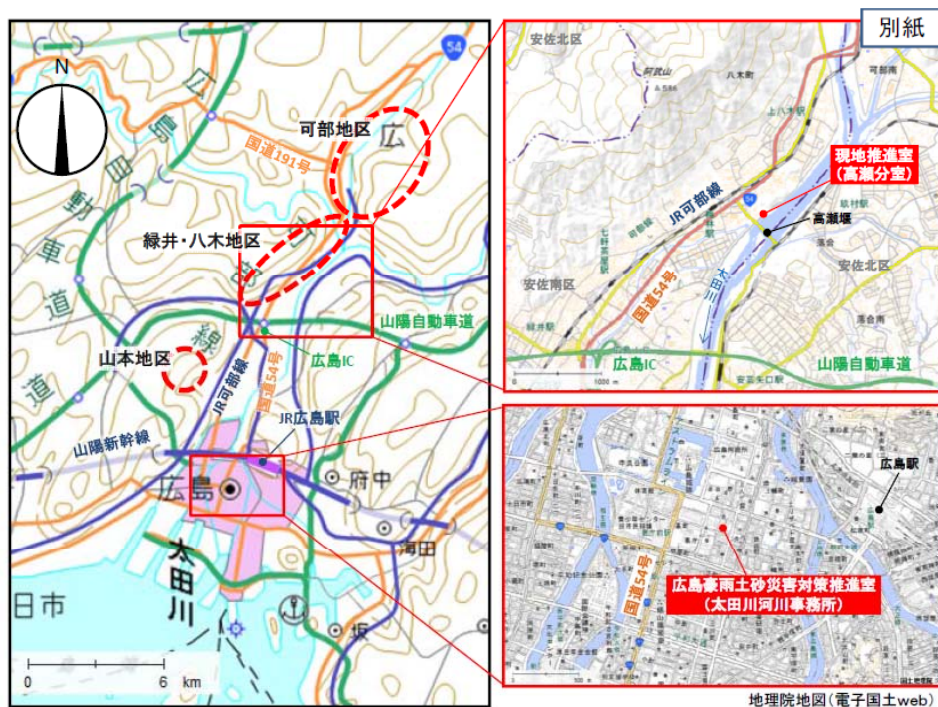
土石流災害に対応するため、今後の砂防事業の推進体制を強化することとし、事業を担当する太田川河川事務所内に「広島豪雨土砂災害対策推進室」を、太田川河川事務所管理第二課に（高瀬分室）内に「広島豪雨土砂災害対策現地推進室」を9月19日に開設。



広島豪雨土砂災害対策推進室



広島豪雨土砂災害対策現地推進室



4, 砂防事業の効果

安佐南区大町地区では砂防堰堤が整備されており、土石流を捕捉し人家への被害を防止した。



大町7号砂防堰堤
H=9.0m, L=32.0m

土石流発生前 (H26. 7. 22)



土石流発生直後 (H26. 8. 20)



■過去の広島県内における主な土砂災害

No.	発生年月	要因	主な被災地	被害概要
1	昭和20年9月	枕崎台風	呉市, 大野町	死者行方不明者2,012名
2	昭和26年10月	ルース台風	大竹市, 佐伯郡	死者行方不明者166名
3	昭和42年7月	豪雨	呉市	死者行方不明者159名
4	昭和47年7月	豪雨	三次市	死者行方不明者39名
5	昭和63年6月	豪雨	加計町	死者行方不明者15名
6	平成5年7月	台風5号	戸河内町, 筒賀村	家屋全壊1戸他
7	平成11年6月	豪雨	広島市, 呉市	死者行方不明者32名
8	平成13年3月	平成13年芸予地震	呉市	死者1名, 家屋全壊58戸他
9	平成17年9月	台風14号	廿日市市	家屋全壊4戸, 一部損壊44戸他
10	平成18年9月	台風13号	広島市, 北広島町, 安芸高田市他	死者1名, 行方不明者1名, 家屋全壊4戸, 半壊6戸他

※出典: 広島県ホームページ



平成11年広島災害(広島市)



国土交通省 砂防部

※本資料は、平成26年10月31日時点で作成しております。速報値のため、今後、数値等が変わる場合があります。